

目 次

第2版はしがき
はしがき
本文に出てくる囲み判例一覧
凡 例

第Ⅰ部 労働法の基礎

- 第1章 労働法とは何か** 2
- 1 労働法の基本構造 (2)
 - 2 労働者の経済的地位と労働法 (3)
 - 3 労働者の法的地位と労働法 (7)
 - 4 わが国労働法の直面する諸問題 (8)
- 第2章 労働者とは誰か、使用者とは誰か** 13
- 1 労働者とは誰か (13)
 - 2 使用者とは誰か (24)
- 第3章 労働法とマルチチュード** 30
- 1 マルチチュード (30)
 - 2 女性、性差、ジェンダー (30)
 - 3 高齢者 (36)
 - 4 障害者 (38)
 - 5 外国人 (42)
 - 6 パート・有期 (46)
 - 7 労働者派遣 (50)

第Ⅱ部 労働契約法

- 第4章 労働契約の成立と労働条件決定のプロセス** 56
- 1 労働契約の締結 (56)
 - 2 労働契約の内容決定 (59)
 - 3 労働契約締結プロセス (66)

- 第5章 労働者・使用者の権利・義務 74
- 1 権利・義務の設定と限界 (74) 2 労務の提供と労働受領義務 (76)
- 3 労働者・使用者の付随義務 (77) 4 労働者の人権擁護と労働憲章 (80) 5 労働者の人格権の保護 (85) 6 労働者の職務上の発明・著作 (89) 7 使用者の懲戒権 (90)
- 第6章 労働契約内容の個別の変更 95
- 1 人事制度 (95) 2 人事異動 (101)
- 第7章 労働契約内容の集団の変更 112
- 1 労働協約による労働契約内容の変更 (112) 2 就業規則による労働契約内容の変更 (116) 3 変更解約告知 (124)
- 第8章 労働契約の当事者の変動・拡張 126
- 1 企業組織再編と労働契約 (126) 2 企業組織再編と労働条件の集団的変更 (133) 3 法人格否認の法理による使用者の拡張 (134)
- 4 取締役の責任 (138)
- 第9章 労働契約の終了 143
- 1 労働契約終了の諸形態 (143) 2 解雇 (143) 3 有期労働契約の期間途中の解雇・雇止め (153) 4 労働者による退職の意思表示 (156) 5 定年制・定年後の再雇用拒否 (158) 6 退職後の手続き (160)

第Ⅲ部 労働保護法

- 第10章 賃金に関する規制 164
- 1 賃金請求権 (164) 2 賃金支払いの4原則 (167) 3 賃金の確保 (171) 4 最低賃金 (173) 5 賞与 (173) 6 退職金 (176)
- 第11章 労働時間規制の基礎 180
- 労働時間の概念、残業、割増賃金、年休—
- 1 労働時間規制の対象となる時間 (180) 2 労働時間の概念 (181)
- 3 就労形態の多様化と労働時間性判断の新展開 (182) 4 休憩・休日・特例 (187) 5 時間外労働・休日労働 (189) 6 労働時間の計算および労働時間の適正把握管理義務 (192) 7 割増賃金 (194)

8 年次有給休暇 (199)

第12章 労働時間規制の現在 205

1 変形労働時間性 (205) 2 フレックスタイム制 (208) 3 事業場外みなし労働制 (209) 4 専門業務型裁量労働制 (211) 5 企画業務型裁量労働制 (213) 6 適用除外 (215) 7 過重労働による健康障害の防止 (217) 8 私傷病休職制度と復職可否判断 (219)

第13章 労災補償 223

1 労働災害と補償制度 (223) 2 労災保険制度 (224) 3 業務災害の認定 (228) 4 通勤災害 (236) 5 労働災害と損害賠償 (239)

第IV部 労働組合法

第14章 団結権と不当労働行為救済制度 246

1 団結権保障の沿革 (246) 2 団結権保障の意義 (247) 3 労働三権の内容 (249) 4 労働組合法上の労働組合 (251) 5 組合活動と労働組合の統制権 (253) 6 不当労働行為制度の意義と沿革 (257) 7 不当労働行為の類型 (258) 8 不当労働行為の救済制度 (262)

第15章 団体交渉権・労働協約・争議権 265

1 団体交渉権 (265) 2 労働協約 (269) 3 争議行為 (274)

判例索引

事項索引